**大阪対象関係論研究会：症例検討会のご案内**

主催：大阪対象関係論研究会

2017年4月より下記の要領で、大阪対象関係論研究会の症例検討会を開く予定です。この会では、精神分析的な理解に基づいて行なわれている心理療法の症例を参加者の方にご呈示いただき、症例理解を深めることを目的としています。

経験が浅く、自分が本当に精神分析的なセラピーができているのか自信がないという方でもかまいません。精神分析的な理解に基づいた治療を学びたいという思いをお持ちの方にご参加いただければと思っています。この会では、精神科医の館直彦先生にコメンテーターとして毎回ご参加いただく予定になっております。

また、同じ日に初学者の方を対象とした力動精神医学入門セミナーを開催しますので、そちらの案内も合わせてご覧ください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１．開催予定日：毎月第4土曜日、午後6時半より9時まで

年間10回の予定で、2017年4月22日より開始します。8月、12月はお休みの予定です。但し、学会などで別の週に変更することがあります。

２．会場：上本町精神療法オフィス（天王寺区上本町6-3-31上本町ハイハイタウン815号）参加確定後，場所は詳しく説明します。

３．コメンテーター：館　直彦（たちメンタルクリニック院長、大阪市立大学生活科学研究科特任教授、臨床心理士、精神科医、日本精神分析学会認定スーパーバイザー）

４．参加資格：精神分析および対象関係論に興味を持っている臨床家。

５．参加費：30,000円

（力動精神医学入門セミナーご参加の方はセミナーと併せて50,000円です）

６．申し込み：大阪対象関係論研究会（objectrelations.osaka@gmail.com）までお申し込みください。

※申し込み締め切り4月8日。定員は15名で、先着順で受け付けます。参加希望者が一定数に満たないときは、開催しない場合もあります。その場合は、4月20日頃にご連絡申し上げます。質問なども随時お送りください。